

経営イノベーションを 導くためのデータ分析・ ITツール活用セミナー ～ 企業価値向上のためのS X・D X推進 ～

12/05 2025 Fri.

時間 : 14:00～15:30(13:50接続開始)

場所 : WEB

定員 : 100名

こんなお悩みありませんか？

データ活用をしたいが、どのようにすれば良いのか分からない。

安否確認システムを導入しているが、活用ができていない。

昨今、著しく変化する経済環境に伴い、企業のESGの重要性の高まりや、SDGsが急速に浸透してきており、国際社会におけるサステナビリティへの取り組みが必須となっています。そのような背景の中、社会および企業のサステナビリティ（持続可能性）をより重視した経営を行うS Xを推し進め、人的資本経営への取り組みも含めた、企業価値を向上させるべきだと考えられます。本セミナーでは、現時点だけではなく、将来の市場においても、現在以上の競争優位性を保っていくためのD X（データ分析・ITツール活用）を事例をもとにご紹介いたします。この機会に、本セミナーに是非ご参加ください。

セミナープログラム

第一部

DX/SXを実現させるデータ活用戦略と成功事例

講師：株式会社アシスト

多くの企業がDX・SXの実現のために、どのようにデータ活用を行うべきか分からないという課題に直面しています。本セッションでは、様々な業種・業態で実現された事例をご紹介します。

- 1) 医療情報の有効活用に向けて、経営・診療のためのデータ分析を考える
佐賀県医療センター好生館様：医療データ活用の内製化
- 2) 生産設備データの見える化とDX人材の育成によるデータドリブンなモノづくり革新に挑む
日本ガイシ株式会社様：データに基づく改善で設備総合効率を20%向上
- 3) 視点を「点」から「線」へ念願だった時系列データの分析を実現
浜松倉庫株式会社様：営業力強化の一環として物流品質の高さを数字で裏付けるため可視化を実現

第二部

事例に学ぶ、安否確認システムの最適な使い方 医療・物流・製造業編

講師：株式会社アドテクニカ

大規模災害時や緊急事態において、従業員の安否を迅速かつ正確に確認することは、事業継続計画（BCP）の要であり、また、人的資本の環境整備となり、企業の重要な責務です。本セッションでは、特に緊急時の対応が求められる医療、物流、製造業という3つの業界に焦点を当て、各業界特有の課題と、それらを解決するための安否確認システムの最適な活用事例を具体的なデータとともにお伝えします。この実際の成功・失敗事例から、貴社のニーズに合わせた「本当に役立つ」安否確認システムの運用戦略を学び、事業継続力、持続的な企業価値の向上にお役立ていただけると幸いです。

※医療・物流・製造業以外の方でも、危機管理やBCPに役立つ知見が得られますので、ぜひご参加ください。



経営イノベーションを導くためのデータ分析・ITツール活用セミナー

セミナー詳細

開催日 2025年12月5日 金曜日

時 間 14:00～15:30 【13:50 接続開始】

参加方法 インターネットに接続可能なパソコン
やモバイル端末などでご参加ください

参加費 無料 定 員 100名

窓 口 日本事務器株式会社 中部支社
ITソリューション営業部
TEL:050-3000-1660
担当:竹下 chubu-itsl-open-gr@njc.co.jp

Map

◎OS(一部)

Windows / Windows11,10,8,8.1,7
Mac / macOS X, 10.10以上

◎モバイルデバイス / タブレット(一部)

Surface Pro2, Win8.1以降・iOS8.0以降
iPadOS13以降、Android5.0x 以降

◎ブラウザ

Windows / IE 11+, Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+
Mac / Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+
Linux / Firefox 27+, Chrome 30+

◎環境

インターネット接続

Webお申し込み

Webにてセミナーご案内ページにアクセスいただき、**申し込みフォーム**よりお申し込みください。
セミナーご案内ページ

<https://www.njc.co.jp/event/eve-det3569.html/>

njc セミナー



お申し込み締め切り
12月3日 水曜日

FAXお申し込み (お客様ご記入欄)

以下のお客様情報記入欄に必要事項をご記入の上、本紙を下記番号までFAX送信していただくか、弊社担当までお渡しください。
ご記入されました個人情報の取り扱いに関しましては、「個人情報の取り扱いに関するご案内」をご参照ください。
定員を超えた際には、ご参加をお断りする場合がございますのでご了承ください。

チェック(☑)をお入れください ▶

お客様の個人情報について【重要】

別紙の「個人情報の取り扱いに関するご案内」を確認のうえ、個人情報を利用させていただく
ことに対するご了承をお願いいたします。尚、ご了承いただけない場合は、当社がご提供する
サービスを受けられない場合がございますのでご了承くださいようお願い申し上げます。

☐ 承諾する ☐ 承諾しない

____年 ____月 ____日

- 取得した個人情報の当社における利用範囲:日本事務器株式会社 営業本部
- 個人情報の部門責任者:営業統括部 営業統括部長 (連絡先 TEL 050-3066-5529)

承諾者氏名 _____

▼以下の項目を全てご記入ください。※複数名様以上でのお申し込みの場合はお手数ですが、本申込書をコピーの上でご使用ください。

企業名

部署名

役職

お名前

TEL

Fax

ご住所 〒

E-mail

Fax送信先

日本事務器株式会社
中部支社

FAX : 052-586-1748

個人情報の取り扱いに関するご案内

当社は、ご本人からご提供いただいた個人情報（「個人情報の保護に関する法律」に定める個人情報に加え、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」で定められた特定個人情報を含みます。以下、同様です。）を、当社の事業であるトータルソリューションサービス（コンサルティング／情報システム開発／情報システムの運用と保守）を行うために、次の利用目的に限定して合理的に必要な範囲で利用します。

尚、**当社の個人情報保護方針**につきましては、当社ウェブサイト<https://www.nic.co.jp/policy>をご確認ください。

■ 個人情報と利用目的

1. お客様に関する個人情報

【利用目的】

- 当社のサービス・催事（セミナー・展示会・お客様感謝会・教育等）などをご案内するダイレクトメールの送付
- ご利用頂いた当社の商品・サービス、催事等のご提供に関する書類・物品などの送付
- ご利用頂いた当社の商品・サービス、催事等のご提供に関するご連絡
- ご利用頂いた当社の商品・サービス、催事等のご請求
- 情報発信および当社からのご依頼（メールマガジン等の配信・アンケート調査等の実施）
- お問い合わせ頂いたことに対する回答
- 当社の商品・サービスの運用及び保守のご提供、及びそれに関わる管理業務
- お客様の与信情報の取得
- コールセンター業務における電話対応の品質向上及びお客様へのサービス向上（通話内容の録音や操作画面の録画を行う場合があります）

2. お取引先様に関する個人情報

【利用目的】

- 当社との取引業務に関連するご案内およびご連絡
- 当社との取引業務に関連する書類・物品などの送付
- 当社との取引業務に関連する各種ご請求またはお支払
- お取引先様の与信情報の取得

3. お客様またはお取引先様のご依頼によってお預りした個人情報

【利用目的】

- ご依頼に関連する機器およびシステムの構築・設定・復旧・保守
- お預りした機器およびシステムの納品

4. 株式に関する一般事務により取得される個人情報

【利用目的】

- 株主様、その代理の方からのお問い合わせに対する回答
- 株主総会の開催等、株式事務に関するご連絡、お問い合わせ、回答

5. 当項 1～4 に含まれない方が、お問い合わせ、または催事へのお申し込みをされた個人情報

【利用目的】

- 開催する催事等のご提供する商品・サービスをご案内するダイレクトメールの送付
- 情報発信および当社からのメールマガジン等の配信・アンケート調査等の実施等のご依頼
- 当社へのお問い合わせや催事申し込みに関する書類・物品などの送付
- 催事にお申し込みをされた皆様については、催事への参加登録および登録確認（有料の場合は、そのご請求）
- アンケート等による当社の商品・サービスの改良及び改善や新規企画

6. 採用応募者の個人情報

【利用目的】

- 応募者様の管理及びご連絡（面接日時の案内、書類送付、選考結果案内、内定後の研修案内等）
- 採用可否の選考
- 採用後の雇用管理

7. インターンシップ応募者の個人情報

【利用目的】

- 応募者様の管理及びご連絡
- インターンシップ活動における各種情報の提供

8. 当社が運営するウェブサイトやアプリケーション（以下「本デジタルサービス」といいます）を利用者された方の個人情報（Cookie、ウェブビーコンで取得した IP アドレスの利用目的を含む）

※Cookie、ウェブビーコンの利用については「本デジタルサービスでの個人情報、Cookie、ウェブビーコンの取り扱い」をご確認ください。

【利用目的】

- 本デジタルサービスで発生した障害や問題の解決
- 本デジタルサービスの改良
- 個々のご利用する方に向けた当社のサービスや本デジタルサービスのカスタマイズの提供
- 本デジタルサービスについてのお客さまのニーズを正しく把握し、より良いサービスの提供
- 匿名化した個人情報による統計・分析

■ 業務委託

- 当社は、ご本人に明示した利用目的の範囲で個人情報を取り扱う業務を委託する場合があります。その場合、当社は、委託先との間で個人情報保護を義務付ける規定および利用目的を限定する規定を含む委託契約・機密保持契約等を締結するものとします。
- 当社は、個人情報を取り扱う業務を委託する場合は、ご本人に明示した利用目的の遂行のために必要最低限のものに限定します。
- 本項で示した業務委託は、外国にある第三者への業務の委託を含みます。この場合、当社はご本人から事前に承諾を得た上で委託をするか、法令で定める基準に適合する個人情報保護体制を整備した第三者に限定します。

■ 個人情報の共同利用

- 当社は、個人情報を他者と共同利用する場合には、事前にご本人に対して共同利用先を明示し、共同利用先との間で個人情報を適切に管理する旨の契約を締結します。ただし、特定個人情報は共同利用をしません。
- 本項で示した個人情報の共同利用は、外国にある第三者への個人情報の共同利用を含みます。この場合、当社はご本人から事前に承諾を得た上で共同利用するか、法令で定める基準に適合する個人情報保護体制を整備した第三者に限定します。

■ その他の第三者に対する個人情報の提供

- 当社は、次の場合を除いて、ご本人の事前の承諾なく、第三者に対して個人情報を提供しません。
 - 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して、当社が協力する必要があった場合で、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障をおよぼすおそれがあるとき。
 - 前号の他法令により当社による開示または提供義務が定められているとき。
 - 人の生命、身体、財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難なとき。
 - 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難なとき。
 - ご本人が、第三者が主催するセミナー・カンファレンス・イベント・教育スクールに当社を通じて申し込みされた場合で、当該第三者から情報の提供を求められたとき。ただし特定個人情報はこれに含まれません。
 - ご本人が当社を通じて、第三者の商品やサービスの購入又は請求をされた場合で、当該第三者から必要な情報提供を求められたとき。ただし特定個人情報はこれに含まれません。
 - 役員及び株主の公開情報で、あらかじめ、第三者提供などの一定事項をご本人に通知またはご本人が容易に知り得る状態になっているとき。
 - 当社の個人情報の取扱いの全部もしくは一部を委託または合併その他の事由による事業の承継が行われるとき。
- 本項で示したその他の第三者への個人情報の提供は、外国にある第三者への個人情報の提供を含みます。この場合かつ本項1号 e)、f)に該当する場合は、当社は法令で定める基準に適合する個人情報保護体制を整備した第三者に限定します。

■ 本デジタルサービスでの個人情報、Cookie、ウェブビーコンの取り扱い

- 当社は、本デジタルサービスにおいて、Cookie、ウェブビーコンを利用することがあります。
本デジタルサービスを利用する方は、インターネット閲覧ソフト（ブラウザ）の設定で Cookie の受取りを拒否することができ、また、そのことにより、ウェブビーコンの利用を制限することができます。
ただし、その場合には、本デジタルサービスの機能の一部が使用できないなどの制約が生じることがあります。
- 当社は、本デジタルサービスにおいて、その利用状況を把握するために、Google Analytics、Google Search Console、Marketing Cloud Account Engagement（旧 Pardot）、Mouseflow、Sonar ライブアクセスを利用することがあります。
 << Google Analytics、Google Search Console
 Google Analytics、Google Search Console は、Cookieを利用して、ウェブサイトへのアクセス情報を個人を特定することなく収集します。
 アクセス情報の項目、収集方法および利用方法については、Google Analytics サービス利用規約および Google プライバシーポリシーによって定められています。

詳細については、Google の関連サイトをご覧ください。

なお、Google Analytics のサービス利用による損害について当社は責任を負わないものとします。

また、本デジタルサービスでは、Google シグナルによるデータ収集を行っています。Google シグナルでは、Google Analytics で訪問データが収集されそのデータがログインユーザの Google アカウント情報と個人が特定できない状況下で、関連付けられます。(ただし、関連付けの対象となるのは、広告のカスタマイズを目的とした、関連付けに同意しているユーザのみとなります)

Google Analytics についての詳細は、次のページをご参照ください。

<https://www.google.com/analytics>

Google プライバシー ポリシーについての詳細は、次のページをご参照ください。

<https://policies.google.com/privacy?hl=ja>

Google のサービスを使用するサイトやアプリから収集した情報の Google による利用については、次のページをご参照ください。

<https://policies.google.com/technologies/partner-sites>

Google アナリティクス オプトアウト アドオンを利用して Google アナリティクスのトラッキングを拒否することが可能です。Google アナリティクス オプトアウト アドオン詳細については、次のページをご参照ください。

<https://tools.google.com/dlpage/gaoptout?hl=ja>

《Marketing Cloud Account Engagement (旧 Pardot)》

Salesforce 社の Marketing Cloud Account Engagement (旧 Pardot) は、Cookie を利用して、ウェブサイトを閲覧した日時および URL などのアクセスデータを追跡、収集します。当ウェブサイトの申し込みフォームや名刺交換などで取得したお客様のメールアドレスや登録情報と Cookie をひもつけて個人を識別して分析、その方の興味や関心を推測し、それに沿ったメール配信や電話などの営業活動を行っています。

ブラウザ又は機器単位でドメイン「Marketing Cloud Account Engagement (旧 Pardot)」の Cookie を拒否することで、Cookie の保存はいつでも阻止することができます。しかしこの設定により、当社が提供するサービスの一部の機能および利便性が制限される場合があります。

Salesforce のプライバシーポリシーについての詳細は、次のページをご参照ください。

<https://www.salesforce.com/jp/company/privacy/full-privacy/>

《Mouseflow

Mouseflow は、セッションの再生、ヒートマップ、ファネル、フォーム分析、フィードバックキャンペーン、および同様の機能を提供する Web サイト分析ツールです。 Mouseflow は、ブラウザに関する情報(タイプ、バージョン、画面サイズなど)、ユーザーに関する基本情報(IP アドレス、言語、タイムゾーン)、およびマウスの動き、クリック、スクロールイベント、およびキーストロークを含むデータを記録します。 Mouseflow は、インストールされていないページの情報を収集したり、Web ブラウザの外部で情報を追跡または収集したりすることはありません。

オプトアウトする場合は、次のページで行うことができます。

<https://mouseflow.com/opt-out>

Mouseflow のプライバシーポリシーについての詳細は、次のページをご参照ください。

<https://mouseflow.com/privacy/>

《uSonar ライブアクセス

uSonar ライブアクセスは、uSonar 社が、本デジタルサービスの cookie を利用して、利用者を特定しない形の統計的な情報として、本デジタルサービスのトラフィックデータ（訪問履歴）の収集・記録・分析をします。当社は、uSonar 社からその分析結果を受け取り、同利用者の同サイトの訪問状況（サイト各ページの訪問履歴やアクセスされた地域など）を把握します。このため、当社は、「ライブアクセス」によって特定の個人を識別する情報は取得しません。また、これらの収集・記録・分析された情報は、uSonar 社により、uSonar 社のプライバシーステートメントに基づいて管理されます。

オプトアウトする場合は、次のページで行うことができます。

<https://usonar.co.jp/privacy/optout.html>

uSonar 社のプライバシーステートメントについては、次のページをご参照ください。

<https://usonar.co.jp/privacy/statement.html#product>

- 当社は、本デジタルサービスにおいて、Cookie によって収集した情報から推測される興味、関心、などの特定の条件によってお客さまを分類し、この分類に関する情報をお客さまへ情報提供するために広告配信事業者などへ提供することがあります。提供先の第三者がこれらの情報を個人データとして取得することが想定されるときは、あらかじめ、お客様の同意が得られていることを確認します。
- 本デジタルサービスにおいて、ウェブサイトを利用する方から個人情報をご提供いただく場合は、通信途上における第三者の盗聴等を防止するため、SSL/TLS (Secure Sockets Layer / Transport Layer Security) による暗号化またはこれに準ずるセキュリティ技術を使用します。
- 本デジタルサービスには、当社グループ会社を含む第三者のウェブサイト(以下、「リンクサイト」といいます。)にリンクを貼っている場合があります。これらのリンクサイトは、それぞれのリンクサイト運営者の責任において管理されており、これらのリンクサイトを利用される際は、それぞれのリンクサイトの使用条件に従ってご利用下さい。リンクサイトの選定に際しては充分注意を払っておりますが、当社は、リンクサイトでの個人情報の保護およびコンテンツに関して責任を負うことはできません。

■ コールセンター業務での個人情報の取り扱い

当社は、コールセンター業務における通話内容確認およびお客様対応の品質向上のためにお客さまとの通話内容を録音します。この録音したデータの利用は、コールセンター業務に関する従業員に限定します。

■ 個人情報の開示、訂正、追加または削除

当社は、当社が管理する個人情報のうち、ご本人からの個人情報に関する開示、内容の訂正、追加または削除等のご請求は、「個人情報に関するお問い合わせ先」にある所定の方法でご連絡ください。これらのご請求に対しては、当社の規定に従い、適切に処置させていただきます。

■ 個人情報の提供と利用を拒否された場合のご本人への不利益

当社は、当社に対する個人情報のご提供、または当社による個人情報の利用を拒否された場合、当社の商品・サービス等をご提供できない場合があります。

■ 個人情報に関するお問い合わせ先

ご提供いただきました個人情報の取り扱いに関するご確認・ご要望・お問い合わせ等につきましては、次の連絡先までお願いいたします。

【お客様・お取引先様・株主様のお問い合わせ先】

〒151-0071

東京都渋谷区本町三丁目 12 番 1 号 住友不動産西新宿ビル 6 号

館日本事務器株式会社 内部統制部

電子メールアドレス: privacy@njc.co.jp

(このメールアドレスへの特定電子メールの送信を拒否いたします。)フ

リーダイヤル:0120-329-201 FAX:03-3372-1450

受付時間:月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時(土日祝日および当社休日は除く)